

ご

近

所

さ

ん

の

もったいない集



絵：ワンガリ・マータイさん(1940-2011 ケニア出身)
地球に対する敬意を表す言葉として「MOTTAINAI」を世界に広めた。元ケニア副環境相でノーベル平和賞受賞者。

はじめに

日本にしかない「もったいない」という言葉ですが、
日本ほど使い捨てる国はないと言われています。

昔から「もったいない！残さんと食べや」「もったいない！まだ使えるがいね」などと、よく言われてきましたね。食べ物やまだ使えるものを安易に捨てることは、その物を捨てるのではなく、生き物の命はもちろんそれをつくる為の水から全てを捨てることになります。

今、地球環境は温暖化、大気汚染、森林破壊など様々な原因によって悪化しさらには、たくさんの生き物の絶滅にも繋がっています。そして、それらは私達人間の活動が大きく影響しているとされています。

政府や企業が研究や対策を試み、どんな政策を打ち出して、制度や商品をつくるかは大事なことです。

しかし、私たち一人ひとりが気づいて考え、暮らしを見直すことが何よりも大切なことではないでしょうか。

そこで、専門家などではなく隣近所といったごく身近の方々から自然や資源を大切にし、もったいないの精神で環境に配慮した生活のアイデアをいただき、その一部をここにまとめてみました。

ご覧いただいて何か一つでも暮らしの見直しに繋がると嬉しく思います。また、生活の様々な場面で利用していただき、ご家族で地球環境の問題を話し合うきっかけになることを願っています。

作成にあたり、賛同、協力して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

中出里美
石川県地球温暖化防止活動推進員
こまつ環境パートナーシップ事務局長